

## 『日本語教育』原稿本体についての自己点検リスト〔提出不要〕

論文ファイルのアップロードにあたり、以下の諸項目を参照して、最終的な確認をしてください。このリストは投稿者ご自身による点検用ですので、提出は不要です。

項目	細目
論文の文章	(1) 投稿にあたり、十分な推敲を経ている。
	(2) 句読点は、日本語は「，」，「。」，英語論文では「,」，「.」で統一している（表題も含む）。
	(3) 誤字・脱字やスペルミスはない。
	(4) 表記が統一されている（漢字か仮名か等）。
	(5) 原稿は、投稿カテゴリー・論文タイトル・要旨・キーワード・本文・注（必要に応じて）・参考文献・資料（必要に応じて）の順番になっている。
	(6) 注は文末注にし、注の番号は(1), (2), (3)...としている。
	(7) 各章の見出しは、和文：ゴシック 10 ポイント（太字にしない），英文：Times New Roman 10 ポイント（太字にする）になっている。
	(8) 本文は、和文：明朝 10 ポイント，英文：Times New Roman 10 ポイントになっている。
図表	(1) 図表で示された内容に重複はない。
	(2) 図表のタイトルは適切である。
	(3) 図表は表 1，図 1 のように通し番号をつけている。
	(4) 図表の文字は、基本的に明朝 8 ポイントになっている（強調などのため、これより大きいポイントの文字を部分的に使うことは可能）。
	(5) 図表の題字はゴシック 9 ポイント（太字にしない）になっている。
	(6) 表番号と表題は表の上，図番号と図題は図の下に記載されている。
文献記載	(1) 本文中の引用と、参考文献リストはすべて過不足なく対応しており、また綴りや刊行年が合致している。
	(2) 参考文献は、日本語による文献（以下、日本語文献）と、外国語（英語、中国語など）による文献（以下、外国語文献）とを、それぞれまとめて、日本語文献、外国語文献、の順に記載している。
	(3) 日本語文献は、第一著者の姓の五十音順に配列している。
	(4) 外国語文献は第一著者の姓のアルファベット順に配列している。
	(5) 各文献の冒頭には、( ) 付きの通し番号がついている。
	(6) 和文や漢字表記の文献の書名・雑誌名に『 』がついている。
	(7) 英語表記の場合、参考文献の雑誌、書名のタイトルはイタリック体にしてある。
書式	(1) 学会ホームページからダウンロードした様式内の書式等に関する指示の文言が削除されている。
	(2) 文字数について、「ページ設定」と実際の文字数が異なる場合があるため、記号・半角数字等を含まない行を基準に目視でもチェックした。